

令和7年度博物館教室

こだしを編む

全2回講座

男鹿市や八峰町の沿岸部で行われていた、アオツツラフジの蔓を使った「こだし」作りを、再現するワークショップです。
アオツツラフジの採集が難しいため、代わりに裂布や紐を使って作ってみましょう。

開催日: 2026年3月10日(火)

※2回目は、参加者の予定等を調整して日程を決めます。

時間: 13時30分から15時まで

場所: 1階 実験教室

対象: 一般

定員: 10名



木に巻ついているアオツツラフジ



地面を這っているアオツツラフジの蔓
※こだし作りに使うのはこの蔓



こだしを腰に下げながら、アオツツラフジの蔓を採集する職人



アオツツラフジの
こだし

持ち物

ヨコ材: 幅2～3mm、長さ50m以上の綿糸紐がおすすめ(毛糸でもよい)

タテ材: ヨコ材よりは太い幅で100m以上の紐(裂いた布、わらロープなどでもよい)

はさみ、エプロン

申込方法

電話、はがき、FAX、E-mailのいずれかでお申し込み下さい。博物館総合案内で直接お申込頂くこともできます。



お問い合わせ先

秋田県立博物館

TEL: 018-873-4121 FAX: 018-873-4123

E-mail: info@akihaku.jp